

HEADLINE

表

1. 受験生になるということは・・・

裏

2. 2019年を迎えます

3. 塾内模試について

4. オリンピック開催

編集後記

Topic1 受験生になるということは・・・

「受験勉強を始めようと思うけど何をすればよいのでしょうか？」

この時期、文理学院の先生が2年生と1年生の一部から聞かれる質問として最も多いものです。

そこで、今回は「受験勉強とは何か？」について考えてみます。

受験勉強は

- ① 問題集やテキストなどの勉強に使うアイテムを選ぶ
- ② 学習時間の確保や科目のバランスといった学習計画
- ③ 受験に向かう心構え

によってスタートします。

最も重要なのは③の「受験に向かう心構え」と言いたいところですが実はそうでもないのです。受験勉強は早く始めた者が有利です。とても

有利であることは、多数の受験報告からも明らかです。だからといって、私たちが声高に「受験には心構えが必要で、早く第一志望を決め、長い受験勉強に向けて覚悟を持ちなさい。」と言っても早々持てるはずがありません。とはいえ、遅ければ遅れるほど不利になる。保護者の方からすれば、じれったいことでしょう。私たちも同じです。こんなとき私たちはどうするかというと、恰好からでもよいので、受験勉強っぽいものを始めさせてしまう仕掛けをするのです。これは各校舎の企画に表れています。

“本人の意識が変わらないと行動は変わらない”は真理だと思います。しかしそのときを待っているのは“ただただ時間が過ぎるだけ”です。本当にもったいない話なのです。

何かで強い衝撃を受け、考え方が変わり、行動が変わる。順序として自然です。この強い衝撃を受けてもらえるように私たちも日々指導しているのも事実です。しかし、なかなか伝わりにくいのもこれまた事実。

これは、文理の先生からのお願いです。ぜひ、みなさんに協力してもらいたいです。私たちに騙されて、乗せられて、行動を変えてみてください。行動を変えることで思考を変えるのです。今、何をすればよいのかわからない人は、何か行動を変えてみるのです。どうすればよいかは、文理の先生に聞いてみてください。

と、いつもと変わり映えのしない結論から一步前へ。

今、高校3年生は必死に受験と向き合っています。多少の個人差はあるかもしれませんが、勉強に向き合う姿は真剣そのもの。その真剣さとはどこに表れるか？というと・・・その前にみなさんに質問です。

【質問1】 勉強でわからないところを先生に聞き「わかった！」と思う瞬間は経験したことがあるはずですが。その“わかった”とは何がわかったか説明できますか？

【質問2】 自分では発想もしない解法・解答を見たとき、驚いたり感動したりすることと、こんなこと思い浮かばないよ、と拒絶すること、どちらが多いですか？

賢明なみなさんならもう理解されていると思いますが、この2点において受験生とそうでない生徒では決定的な違いとなって表れます。具体的には、今、高校3年生から質問を受けるとき、最も多いパターンは「私はこのように考えたのだが、解答にたどり着かないのはなぜか？」や「この部分の条件を考えなくてもよいのはなぜか？」といった原因の追究と考え方の習得を目的としたものです。

理解したことに驚き感動し、「こんなこと思いつかない・・・」が「こんな発想ができるようになりたい！」が変わるとき、受験勉強を通じてとても大切なものを手に入れることができるのではないかと思います。

学びとは、驚きと感動と苦悩の連続です。

「問題に触れながら、驚き、感動してください。」

勉強に使うアイテム



学習量

心構え

Topic2 2019年を迎えます

気がつけば12月、2018年も残すところあとわずかです。2018年はみなさんにとってどのような年だったでしょうか。3年生は受験直前、そんなことを振り返っている時間も心のゆとりもありませんが、1、2年生のみなさんは考えてみてください。そして、2019年はどんな年にしたいか、思いを巡らせてみてください。

ちなみに、今号を作成するにあたり今年どんなニュースがあったかな？と思ってネットで検索してみたら、暗いニュースばかりが目立ち、淋しい気持ちになりました。ニュースとはそんなものかもしれないと思った次第です。

しかしみなさんにとっては苦しいも楽しいもある一年です。来年は今年以上にいろいろある年にしてほしいと思います。

今回は一足先に2019年の序盤についてどんな年になるか書こうと思います。

■ 新入試について、ぼんやりしている部分がいろいろ定まってきます。

採用される英語の検定団体、記述の出題や採点方法など、直前となりようやく輪郭が見えてきます。

■ 平成が終わり、新たな元号が始まります。

各公的機関を中心に運営に混乱が生じないよう新たな元号は5月1日から、という取り決めにはやはり日本の官僚はすごいな、と思いました。

■ ゴールデンウィークが10連休！

「ゴールデンウィーク」の由来は日本の映画界が書き入れ時(商売が繁盛する時期)として春の大型連休に名前を付けたようですが、みなさんにとってはとても重要な時期の休みとなります。この10連休の使い方志望校合格にぐっと近づいていきます。計画的な学習を心がけましょう。

* 保護者様へお願い

来年度のゴールデンウィーク中は、高等予備校は特別編成による講座、テストゼミを予定しております。4月のスケジュールにて詳細をご案内いたしますので、だいぶ先の話ですがご承知おきくださいますようお願いいたします。

Topic3 塾内模試について

高校1、2年生に10月実施の塾内模試が返却されていると思います。校舎内で掲示もされていますが、よい勉強のきっかけにしてもらいたいと思います。

上位者一覧にはおおよそ上位20%が掲示されます。自分の得意科目で上位者に載ることができたら、きっとよい自信となるでしょう。一つの目標にしてみてください。

* 山梨県では富士吉田、静岡県では中島と富士宮駅南の生徒が多く見られます。各担当講師も、自分の担当している生徒で表を埋め尽くしてみせる！という気概を持って指導します。みなさんもぜひ頑張ってください。

* 次回は1月末～2月上旬で第3回塾内模試が開催されます。

【お願い】 文理学院では、定期試験・全国模試の成績資料をその都度回収させていただいております。結果が出たら、すぐ文理に持ってきてください。私たちもみなさんのテスト結果が気になっています。よくても悪くてもぜひ持ってきてください。結果がよかったら一緒に喜びましょう。悪かったら一緒にショックを受けて、何をすべきか一緒に考えましょう。

Topic4 オリンピック開催

大阪万博(万博:万国博覧会の略)開催決定のニュースが流れ、東京オリンピックに次いで国内での大きな国際イベント開催決定となりました。前回の東京オリンピックは1964年。現在体育の日はハッピーマンデーで月曜日ですが、ももとの体育の日は10月10日、東京オリンピックの開会日でした。このころ10～20代の人は現在60～70歳くらい。人生で2度東京オリンピックを見ることのできる人もたくさんいます。これはラッキーなことでしょう。

一方大阪万博の前回開催は1970年。こちらは今回2025年開催なので、日本人の中には人生で東京オリンピックと大阪万博を2回とも見る人もいることでしょう。みなさんがオリンピックや万博にどれほど興味があるかはわかりませんが、実際に見ると大きな衝撃を受けることでしょう。

若いころの経験はその後の思考に大きく影響を与えるものです。だからこそ誘致に必死なのです。お金儲けのためでなく、日本の未来を担うみなさんに感動してもらいたいです。みなさんはこの思いを受け止めて、自分の目を見て、感じて、成長してほしいと思います。

■ ブログには各校舎の情報満載！スケジュール、講師のつぶやき、自分勝手なメッセージ…

校舎ブログをホームページから、チェックしてください！

■ 第一志望合格のために、スタッフ一同全力で生徒を応援します。悩みは一人で抱え込もうとせず、いつでも、何でも相談してください(生徒のみなさんも、保護者様も)。

冬期講習生＋新入塾生募集！

無料体験授業受付中。お友達を紹介してください。

編集後記

師走の声を聞き、一年はあっという間だと感じます。以前はなぜなのだろう、と考えたものですが、この年齢になると「なぜ」なんてことはあまり考えなくなります。よくないことです。文理だよりを作っていると、「みなさんは」という言葉があちこちに出ます。どうやら自分の人生を省みて、こうはならないでほしい、こんな後悔はしないでほしい、という思いばかりが紙面を埋めているのかも、とできてきます。

新たな年、何かを始めるのも、何かを決断するのもよいタイミングです。私は、来年こそ京都のお寺を制覇します。【い】